



# はじめに

---

ここでは、このマニュアルの対象読者、構成、および表記法などについて説明します。

具体的な内容は、次のとおりです。

- [マニュアルの目的 \(p.xxvii\)](#)
- [対象読者 \(p.xxvii\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.xxviii\)](#)
- [表記法 \(p.xxx\)](#)
- [関連資料 \(p.xxx\)](#)
- [マニュアルの入手方法 \(p.xxxi\)](#)
- [シスコ製品のセキュリティ \(p.xxxii\)](#)
- [テクニカルサポート \(p.xxxiii\)](#)
- [その他の資料および情報の入手方法 \(p.xxxv\)](#)

## マニュアルの目的

このコンフィギュレーションガイドでは、Cisco Application and Content Networking System (ACNS) ソフトウェアを使用して、中央管理環境でコンテンツ配信およびコンテンツ キャッシング サービスのセットアップと管理を行う方法について説明します。

## 対象読者

このマニュアルは、ネットワーク管理者およびコンテンツ管理者を対象としています。Content Distribution Manager、Content Router、および Content Engine の管理者は、次の設定に習熟している必要があります。

- IP ネットワーク設定
- DNS (ドメイン ネーム サーバ) 設定

コンテンツ管理者は、Web マスターの業務に習熟し、XML (Extensible Markup Language) についても十分理解していることを前提とします。

## マニュアルの構成

このマニュアルは、以下のように構成されています。

章	タイトル	説明
第 1 章	ACNS 5.4 ネットワークの概要	Cisco ACNS 5.x ネットワークの基本概念、各種デバイスの機能と位置づけ、トポロジーの考慮事項や、コンテンツの取得、保存、エンドユーザへの配信方法について説明します。
第 2 章	はじめに	ACNS デバイスの初期設定の方法と、ACNS ネットワーク上でデバイスをアクティブにする方法について説明します。
第 3 章	Content Distribution Manager GUI の使用	Content Distribution Manager GUI の使用方法を説明します。
第 4 章	ACNS ネットワークのコンテンツ要求ルーティング設定	ACNS 5.4 ソフトウェアでサポートされている、要求をルーティングする 3 つの方法（WCCP 透過代行受信、直接プロキシルーティング、Content Router ルーティング）について説明します。
第 5 章	ACNS ネットワークのコンテンツ配信設定	チャンネル配信およびマルチキャスト用の ACNS ネットワーク要素の設定について説明します。
第 6 章	ACNS ネットワークのコンテンツ取得設定	ACNS ネットワーク内の事前配信コンテンツの取得に必要なタスクの概要を説明し、取得と配信の帯域幅制御および取得時にサポートされる認証について説明します。
第 7 章	プログラムの作成および管理	ライブプログラム、WMT 再ブロードキャストプログラム、TV-Out プログラム、エクスポート プログラム（セット トップ ボックスにエクスポートする場合）の作成方法および管理方法について説明します。
第 8 章	キャッシング サービスの設定	Content Engine 上でキャッシング サービスを設定する方法について説明します。
第 9 章	ストリーミング メディア サービスの設定	Content Engine 上でストリーミング メディア サービスを設定する方法について説明します。
第 10 章	キャッシング パフォーマンスとディファレンシエーテッド サービスの管理	TCP パラメータの設定方法、Type of Service (ToS; サービス タイプ) および Differentiated Services Code Point (DSCP) の設定方法について説明します。
第 11 章	コンテンツ複製状況の表示	コンテンツ複製状況を Content Distribution Manager GUI から監視する方法について説明します。
第 12 章	ログイン認証の設定および許可とアカウントिंगの設定	Content Engine のログイン認証設定および外部認証サーバの設定方法について説明します。
第 13 章	デバイス構成の操作	ACNS デバイスのプロパティ変更方法について説明します。
第 14 章	ネットワーク インターフェイスの設定	冗長性、負荷分散、パフォーマンスの最適化などのオプションを使用する場合には、追加インターフェイスを設定する方法について説明します。
第 15 章	要求の認証と許可の設定	中央管理型 ACNS ネットワークにおいて要求認証と許可を設定する方法について説明します。
第 16 章	要求処理サービスの設定	ご使用になるデバイスで、コンテンツ フィルタリング サービスを設定する方法について説明します。

章	タイトル	説明
第 17 章	IP ACL の作成と管理	Content Distribution Manager GUI を使用して、デバイスおよび管理サービスに IP ACL を適用する手順を説明します。
第 18 章	ACL を使用したグループ許可の設定	アクセス コントロール リストを使用して、グループ許可を設定する方法について説明します。
第 19 章	トランザクション ログの使用	トランザクション ログを使用する方法について説明します。
第 20 章	トランザクション ログの使用	プラットフォームおよびシステムの設定方法について説明します。
第 21 章	ACNS ネットワークのモニタリングとトラブルシューティング	デバイスとコンテンツ複製の監視およびトラブルシューティングについて説明します。また、システムメッセージ ログ、トランザクション ログ、および SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）を使用する方法を説明します。
第 22 章	SNMP を使用したモニタリング	SNMP トラップ、受信者、コミュニティストリングとグループアソシエーション、ユーザセキュリティモデルグループ、およびユーザアクセス権限の設定方法について説明します。
付録 A	マニフェストファイルの作成	マニフェストファイルの作成およびインポート方法について説明します。
付録 B	IP マルチキャスト アドレスリング	IP マルチキャストおよび IP マルチキャスト アドレスの割り当てについて説明します。
付録 C	拡張ルーティング設定	WCCP 対応ルータまたは Content Router のどちらかを使用して、複数のオリジンサーバから取得したコンテンツを事前配信し、処理する方法を説明します。
付録 D	ACNS ソフトウェア CLI コマンドの Content Distribution Manager GUI へのマッピング	ACNS ソフトウェア CLI コマンドと、対応する Content Distribution Manager GUI ウィンドウのマッピングについて説明します。

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードは <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 <b>太字</b> の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> の screen フォントで示しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参考資料などを紹介しています。

## 関連資料

次の資料では、Cisco ACNS ソフトウェアについての追加情報を記述しています。

- 『*Documentation Guide for Cisco ACNS Software*』 Release 5.4
- 『*Release Notes for Cisco ACNS Software*』 Release 5.4
- 『*Cisco ACNS Software Command Reference*』 Release 5.4
- 『*Cisco ACNS Software Configuration Guide for Locally Managed Deployments*』 Release 5.4
- 『*Cisco ACNS Software Upgrade and Maintenance Guide*』 Release 5.x

## マニュアルの入手方法

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、Cisco.com で入手することができます。また、テクニカル サポートおよびその他のテクニカル リソースは、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

### Cisco.com

シスコの最新のマニュアルは、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

### Product Documentation DVD

Product Documentation DVD は、ポータブル メディアに収容された、技術的な製品マニュアルの総合的なライブラリです。この DVD を使用すると、シスコ製ハードウェアおよびソフトウェアについて、各種バージョンのインストレーション/インストール、設定、およびコマンドに関するガイドにアクセスできます。DVD を使用することで、インターネットに接続しなくてもシスコの Web サイトと同じマニュアルを HTML 形式で参照できます。製品によっては、マニュアルの PDF バージョンも用意されています。

Product Documentation DVD は単一製品として、またはサブスクリプションとして入手できます。Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、次の URL の Cisco Marketplace から Product Documentation DVD (Customer Order Number DOC-DOCDVD= または DOC-DOCDVD=SUB) を発注できます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

### マニュアルの発注方法

Cisco.com に登録されている場合、次の URL にある Cisco Marketplace の Product Documentation Store でシスコ製品のマニュアルを発注できます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## シスコ製品のセキュリティ

シスコでは、無償の Security Vulnerability Policy ポータルを次の URL で提供しています。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_security\\_vulnerability\\_policy.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html)

このサイトでは、次の方法について説明しています。

- シスコ製品における脆弱性を報告する。
- シスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける。
- シスコからのセキュリティ情報を入手するために登録を行う。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告、セキュリティの注意、およびセキュリティ対応のリストが以下の URL で確認できます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

セキュリティ勧告、セキュリティの注意、およびセキュリティ対応が変更された際に、リアルタイムで確認するには、以下の URL から Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) を購読できます。PSIRT RSS の申し込み方法については、次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_psirt\\_rss\\_feed.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html)

## シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、安全な製品を提供することを目指しています。製品のリリース前に社内でテストを実施し、すべての脆弱性を迅速に修正するように努めております。お客様がシスコ製品の脆弱性を発見したと思われる場合は、次の PSIRT にご連絡ください。

- 緊急度の高い問題 — [security-alert@cisco.com](mailto:security-alert@cisco.com)  
緊急度の高い問題とは、システムが激しい攻撃を受けている状態、または急を要する深刻なセキュリティの脆弱性を報告する必要がある状態を指します。それ以外の状態はすべて、緊急度の低い問題とみなされます。
- 緊急度の低い問題 — [psirt@cisco.com](mailto:psirt@cisco.com)

緊急度の高い問題の場合、次の電話番号で PSIRT に問い合わせることができます。

- 1 877 228-7302
- 1 408 525-6532



### ヒント

お客様が第三者に知られたくない情報をシスコに送信する場合、Pretty Good Privacy (PGP) または PGP と互換性のある製品 (GnuPG など) を使用して情報を暗号化することを推奨します。PSIRT は、PGP バージョン 2.x ~ 9.x で暗号化された情報を取り扱うことができます。

PSIRT と通信する際は、次の URL にある Security Vulnerability Policy ページの Contact Summary にリンクされている有効な公開鍵を使用してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_security\\_vulnerability\\_policy.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html)

このページのリンクに、現在使用されている PGP 鍵の ID があります。

PGP を使用しない場合は、上記の E メールアドレスまたは電話番号を使って PSIRT に連絡し、その他のデータ暗号化方式を確認してから機密事項を送信してください。

## テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、広範囲にわたるオンラインでのサポート リソースを提供しています。さらに、シスコシステムズとサービス契約を結んでいる場合は、Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアによる電話サポートも提供されます。シスコシステムズとサービス契約を結んでいない場合は、リセラーにお問い合わせください。

### Cisco Technical Support & Documentation Web サイト

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。この Web サイトは 24 時間ご利用いただけます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support & Documentation Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して、製品のシリアル番号をご確認ください。CPI ツールへは、Documentation & Tools の下にある **Tools & Resources** リンクをクリックして、Cisco Technical Support & Documentation Web サイトからアクセスできます。Alphabetical Index ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下にある **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックしてください。CPI ツールは、製品 ID またはモデル名、ツリー表示、または特定の製品に対する **show** コマンド出力のコピー & ペーストによる 3 つの検索オプションを提供します。検索結果には、シリアル番号のラベルの場所がハイライトされた製品の説明図が表示されます。テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、製品のシリアル番号のラベルを確認し、メモなどに控えておいてください。

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## Service Request ツールの使用

オンラインの TAC Service Request ツールを使えば、S3 および S4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます（ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合）。状況をご説明いただくと、TAC Service Request Tool が推奨される解決方法を提供します。これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、シスコの技術者が対応します。TAC Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

問題が S1 または S2 であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください（運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合）。S1 および S2 の問題にはシスコの技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋：+61 2 8446 7411（オーストラリア：1 800 805 227）

EMEA：+32 2 704 55 55

米国：1 800 553-2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

## 問題の重大度の定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題の重大度を定義しました。

重大度 1 (S1) — 既存のネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

重大度 2 (S2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

重大度 3 (S3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

重大度 4 (S4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。

## その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手することができます。

- 『Cisco Product Quick Reference Guide』は持ち運びに便利な参照ツールで、チャネルパートナーを通じて販売された多数のシスコ製品について、製品の概要、主要機能、サンプル製品番号、および簡潔な技術仕様が記載されています。この資料は年に2回更新され、最新のシスコ製品に関する情報も記載されます。『Cisco Product Quick Reference Guide』の発注方法および詳細については、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/guide>

- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- 『Packet』は、シスコシステムズが発行するテクニカル ユーザ向けの季刊誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するのに役立ちます。『Packet』には、ネットワーク分野の最新動向、テクノロジーの進展、およびシスコの製品やソリューションに関する記事をはじめ、ネットワークの配置やトラブルシューティングのヒント、設定例、お客様の事例研究、認定やトレーニングに関する情報、および多数の詳細なオンラインリソースへのリンクが盛り込まれています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/packet>

- 『iQ Magazine』は、シスコのテクノロジーを使って収益の増加、ビジネス効率の向上、およびサービスの拡大を図る方法について学ぶことを目的とした、シスコシステムズが発行する成長企業向けの季刊誌です。この季刊誌は、実際の事例研究や事業戦略を用いて、これら企業が直面するさまざまな課題や、問題解決の糸口となるテクノロジーを明確化し、テクノロジーの投資に関して読者が正しい決断を行う手助けをします。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>

または次の URL でデジタル版をご覧ください。

<http://ciscoiq.texterity.com/ciscoiq/sample/>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/ipj>

- シスコシステムズが提供するネットワーク製品およびカスタマー サポート サービスについては、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/products/index.html>

- Networking Professionals Connection は、ネットワークング専門家がネットワークング製品やネットワークング技術に関する質問、提案、情報をシスコの専門家および他のネットワークング専門家と共有するためのインタラクティブな Web サイトです。ディスカッションに参加するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/discuss/networking>

- シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

